

(4)掲載記事

朝日新聞 平成20年10月29日 朝刊

享月 日 曜日 新聞

第3種郵便物認可

「命のメッセンジャー」講演から



一井彰子さん

思いやり子に教えて「一井彰子さん

事件から5年後、少年刑務所を出所した主婦の男が「被害あけさせ欲し」と言い出しました。息子に殺した本人を罵るのはどうもつらかったのですが、少年事件では加害者の人権だけが守られ、被害者は何も知らされず、何の補償もないままに、金も労力もここに生かされ、本人は生活を送っているか、何もわからないうちに、息子はもう17年。娘はもう16歳になってしまいましたが、うれしむかしも

いという保証はありません。ただ、加害者を生み出したために、これから育っていく子どもたちは命の大切さを知り、人の痛みや人に対する思いやりが「一番大事なこと」を教えることが大切だ。

犯罪被害者支えたい

～県の「取組指針」策定から1年～

■犯罪被害に関する主な相談窓口■

担当機関	電話番号	内容
犯罪被害者総合窓口	077-528-4979	相談内容に合わせた適切な支援の提供、関係機関との連携、被害者支援の推進
県警犯罪被害者サポートセンター	077-521-8341	犯罪被害者に対する相談、被害届の提出、捜査の進捗確認
県民の声110番	077-526-0110 (プッシュダイヤルは#9110)	犯罪被害者に対する相談、被害届の提出、捜査の進捗確認
NPO法人おうち犯罪被害者支援センター	077-525-8103	犯罪被害者に対する相談、被害届の提出、捜査の進捗確認
大津地域福祉センター	077-527-5149	犯罪被害者に対する相談、被害届の提出、捜査の進捗確認
日本司法支庁支援センター	0570-079714	犯罪被害者に対する相談、被害届の提出、捜査の進捗確認

誰もが自然発生的な交通事故に巻き込まれて、自身や大切な家族を傷つけたり失ったりする可能性がある。そんなとき私たちが向き合い、支え合っていく必要がある。県の「犯罪被害者支援指針」が策定されて1年、被害者の相談を促進する窓口が設けられ、被害者の声を聞いてもらうという事業も始まった。動き始めた取り組みをまとめた。



県に相談仲介窓口 ■生の声聞く事業

「10月5日、8月30日、息子は隣の校区の中学校の生徒に至寮生ら4人によって暴行され、殺されました」

香取郡自治会が所属していた地味安全サミット、堺市の一井彰子さん(88)は、長男の勝さん(15)を誘拐し、殺害された体験を語った。今年17日に木下町内で誘拐された約4分間を振り返った。

28日は、大阪教育大付属池田小で01年6月に起きた児童殺害事件で長女殺害された人(当時)を亡くした本郷紀安さん(88)が、犯罪被害者支援を担う県内の自治体職員らを集めた研修会で語った。県は年度内に10カ所での

学校の安全各自意識を 本郷紀安さん



本郷紀安さん(左)と、殺害された長女(右)の遺像。大津市立大津南小学校。

どんなに我が子を手殺してしまいが、心に掛けるべきは、それだけでは命や安全を守れない。この事件が突きつけた真実だ。

学校や地域の安全を考える上で、被害者マニファストは存在しませんが、地域性や学校の問題も多岐にわたります。子どもたちは学校の安全を守るべきです。子どもたちは学校で安全な環境で生活し、安心して学ぶことが大切です。今も学校が狙われる事件が起きている。大阪教育大付属池田小事件の教訓がいかされていくのは残念です。

「命のメッセンジャー」事業を実施し、派遣先を募っています。県が犯罪被害者の支援について、具体的な考え方をまとめたのが「犯罪被害者支援指針」です。自助性や支障の軽減を定めた犯罪被害者支援指針が05年4月に施行されたのを皮切りに、07年10月に策定された。

柱の一つが被害者への情報提供と相談体制の充実。被害にあつた直後から不安定な精神状態に陥ったり、被害者や公判への協力を求められたりして二次的被害に陥る人が少なくない。そこで県民活動課内に総合窓口を設け、警察官OB1人を配置、相談内容にあわせて適切な窓口を

紹介する「橋渡し役」を担

犯罪被害者に関する意識を導いた05年11月実施の県政モニターアンケート(回答者数240人)では、被害者への支援について95%の人が「犯罪被害者支援指針」があることを十分に行われているかとの質問には「十分」が84.6%に上った。

「命のメッセンジャー」の派遣の甲(これは回線)077-526-0110(プッシュダイヤル)です。

紹介する「橋渡し役」を担る県民活動課の宇野良彦・副参事。犯罪被害者への理解を深めてもらう取組も、警察やNPO、関係機関との連携も密に連携をとり協力しながら、被害者それぞれの事情に応じた適切な支援をしてきた」と話している。